

学校教育目標	めざす子どもの姿（中期的目標）	総合評価
かしこく	○課題や疑問をもち、よく考えて解決する子 ○状況を判断し、正しい行動をする子 ○話をよく聞き、自分の考えを正しく伝える子	新型コロナウイルス感染拡大防止を受けて、学校に足を運ぶ機会が減り残念。しかし、数回の来校の様子や授業参観の様子から、先生方が新型コロナウイルス感染拡大防止のため児童・保護者への啓発や環境整備に努力されている姿がうかがえて感謝の限りです。中期的目標からは3番について子どもたちが授業中楽しそうにしている様子や休み時間に裏山を駆け回っている姿から達成されていることを感じている。今後、主体的に学習や活動に取り組める子どもの育成を目指して教育活動を進めていただきたい。
やさしく	○物を大切に使い、生き物の命を大切にする子 ○感謝の気持ちを素直に伝える子 ○自分との違いを認め、誰とでも仲よくする子	
たくましく	○体を動かしたり運動したりすることを楽しむ子 ○決めたことをあきらめないでやりとおす子 ○すききらいなく食べ、健康な体をつくる子	

今年度の重点目標		学校関係者評価				
評価項目		A	B	C	D	意見
考えることを 楽しめる子ども	①かかわり合いのある「主体的・対話的」な授業の実施（学力向上）		○			昨年度に比べ、だいぶ子どもたち同士の学び合いが生まれていることを感じた。また、Chromebookを活用した授業が多く展開され、一人一人が意欲をもって追究する姿も見られた。
	②互いの「良さ」をわかり合える学級・学年づくり（生命尊重）		○			大体のクラスが落ち着き、先生を中心に、互いの良さを理解しあいながら交流ができていていると感じる。
	③目当てを持って運動や活動に取り組む集団づくり（健康・体力向上）		○			参観日や運動会、また、音楽会などの行事から学校全体が目標に向けて取り組んでいると感じる。コロナ禍で、授業参観が1度しかできなかったが、来年度はもっと見て見たい。

領域	対象	評価項目	評価の観点	A	B	C	D	意見
教育課程	教育課程	① 各教科における表現活動の充実	各教科・総合的な学習の時間の学習場面で、自分の考えを表したり、他者の考えを受け止めたりして自分の考えを深めることができたか。		○			授業参観が1度しかできず、子どもたちの様子を短時間しか見ていないので評価するのが難しい。しかし、先生とのやり取りの中で自分の考えを表せている場面も見受けられた。
		② 道徳教育・人権教育の充実	自分の考えをもち、自分とは異なった考えを持つ相手の立場にたった言動ができるようになったか。	○				登下校時に接する機会があるが、挨拶がとても良い。挨拶を通した心の交流をする中で、相手の立場に立った言動もできているのではないかと感じる。
		③ 特別活動の充実	目当てをもって行動するとともに、自分の行動を振り返り、次の行動へのめあてをもつことができているか。		○			振り返ることは大人でもあまりできないことなので、小学生の時にこうしたことに力を入れてもらえるということはとても有益だと思う。
	学習指導	④ 読む活動の充実	朝読書、読み聞かせ、図書館の時間などの読書活動を教師の積極的なかかわりによって充実させているか。		○			今年度、読み聞かせのボランティアとして子どもたちと接する中で、読書好きの子が育っていると感じている。積極的に図書館に足を運ぶ子どもに育てていただきたい。
		⑤ 授業の充実	考える活動、表現する活動を意識した授業に取り組み、主体的・対話的な学習が活発に展開されているか。	○				授業参観の様子から子どもたちは積極的に発言したり、Chromebookなどで進んで調べていたように思う。子どもたちの主体性を感じた。今後もやる気を育てるような指導をお願いしたい。
		⑥ 家庭学習の充実	基礎の定着及び学習への意欲を高める家庭学習が位置づけられているか。		○			家庭学習は保護者の意識が重要なので、保護者に宿題の大切さを理解してもらうことや子どもの宿題のサポートをしてもらえるように学校側で啓発していく努力をお願いしたい。
生徒指導	⑦ 基本的生活習慣の充実	自分からするあいさつ、「～くん、～さん」の友の呼び方、靴のかかとそろえ、時間のけじめなどの基本的習慣が日常的に身につくような指導がされていたか。		○			あいさつについては登下校や学校に訪問した際、身につけているなど感じる。「さん」「くん」で呼んでいるかどうかはよくわからない。その時々で使い分けられるような子どもを育ててほしいと思う。	
	⑧ 自他を大切にする気持ちの醸成	学校生活全般で相手を意識させ、互いの気持ちを考えたり、相手に寄り添った行動がとれたりする場面を日常的に取り入れることができたか。		○			プライド5という具体的な目標を設定し、思いやりの意識を育てる試みは大変良いと思う。来年度も継続していただきたい。	
	学校運営	⑨ 地域に根ざした学習の充実	地域の自然・人材・文化財から学ぶ学習を仕組み、豊かな体験を通して人や物との関わりを学ぶ学習をすすめることができたか。		○			コロナ禍でなかなか進められなかったように思う。東塩田には素晴らしい文化財や人材がそろっているので、新年度から活用できるようになるといいですね。
⑩ 情報の発信と連携		学校公開、学校・学年・学級便りなどを通して児童の様子や学校の願いを伝え、保護者・地域との連携に努めているか。	○				情報の発信・公開については地域でまめに学校たよりが公開されたり、HPにも載せられたりしているので学校の様子を知ることができてよい。地域公開(授業参観)が思うようにできなかったのが残念。次年度は可能になることを望んでいる。	
⑪ 授業の改善		明確な自己課題を持ち、その解決のために授業公開や各種研修に積極的に関わり自己研修に努めているか。		○			先生方が一生懸命に教育に取り組んでいらっしゃることは感じています。コロナ禍で活動が限定されていることもあるが、がんばってほしい。	